

社会に必要とされている運転代行業を、

私たちは**運転代行の専門共済**として、これからも**一意専心**支えてまいります

運転代行業の果たす役割は、飲酒運転厳罰化の歴史とともに大きくなっており、今や「飲酒運転根絶の担い手の交通サービス」として、なくてはならない存在になっています。運転代行のベストパートナーであるJD共済は、相互扶助の精神で「手頃な掛金で適切な補償を提供」するほか、「万が一の事故時の親切・丁寧・適正・迅速な補償サービス」や「随伴車の自動車保険の提供」、さらには「事故を未然に防ぐための支援」や「業界情報の迅速な提供」など、運転代行発祥の地『富山』から組合員の皆様をお支えします。

組織理念

Organization Philosophy

理念

真に組合員による組合員のための共済事業を目指す、という初志を貫くことを基本理念とします。

使命

共済事業を通じて、飲酒運転根絶の支援活動等により、運転代行業の健全な発展に資することを使命とします。

目的

本組合は組合員の相互扶助の精神に基づき、組合員のために必要な共済事業を行い、組合員の自主的な経済活動を促進し、かつ、その経済的地位及び社会的地位の向上を図ることを目的とします。

事業内容

Description of Business

運転代行の共済

【受託自動車共済】

受託自動車共済は、対人賠償共済、対物賠償共済、車両共済、受託運転者傷害共済の4つから構成されており、組合員が「お客様からお預かりした車(客車)」を運行中に、交通事故で発生した損害及び傷害に対して共済金を支払います。

【交通事故傷害共済】

交通事故傷害共済は、組合員及び組合員が雇用する従業員が、運転代行の業務中の交通事故で被った傷害に対して共済金を支払います。

損害保険代理店業

組合員の利便性の向上を鑑み、損害保険ジャパン株式会社と代理店委託契約を締結し、随伴車の自動車保険の取り扱いを行っています。

【自動車保険】

「随伴車が客車に追突する事故」や「随伴車による回送中の事故」などにも、しっかりと補償される自動車保険(業務用)をご案内しています。

【傷害総合保険】

万が一の交通事故の際も、客車や随伴車のドライバーの入通院を日額で補償する「交通傷害型」保険をご案内しています。



組織概要

Organization Profile

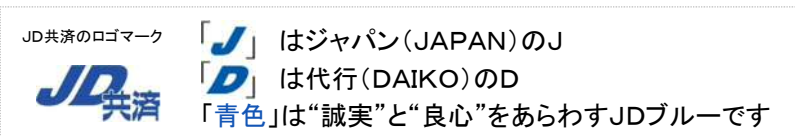
組織名 ジェイ・ディ共済協同組合
略称 JD共済
代表者 理事長 長嶋幹男
所在地 〒939-8072
富山県富山市堀川町278
TEL 076-421-2221 (大代表)
0120-21-4455 (総合受付)
0120-88-7654 (事故受付)
FAX 076-425-9561 (大代表)
0120-25-9561 (総合受付)
0120-88-2508 (事故受付)
WEB <https://jd-kyosai.com>



携帯電話で、右側のQRコードを読み取りアクセスしてください。

沿革

History

- 1997年 (平成9年) 全国の運転代行業者による任意団体として、「ジェイ・ディ共済組合」を開業
丹澤忠義が理事長に就任
- 2002年 (平成14年) 中小企業等協同組合法に基づき、運転代行の共済団体として認可をうけ、「ジェイ・ディ共済協同組合」に改称(認可番号:国交委交発第81号・国自総第225号)
- 2006年 (平成18年) ジェイ・ディ共済協同組合の「社名」と「ロゴマーク」について、特許庁より商標登録を受ける


JD共済のロゴマーク 「J」はジャパン(JAPAN)のJ
「D」は代行(DAIKO)のD
「青色」は「誠実」と「良心」をあらわすJDブルーです
- 2009年 (平成21年) 飲酒運転根絶を目指した株式会社エフエム大阪が主催する「SDDプロジェクト」にパートナーとして参画し、さまざまな活動を通じて飲酒運転根絶活動と運転代行の利用促進を展開
- 2009年 (平成21年) 自社のオフィスビルが富山市に完成
- 2012年 (平成24年) 飲酒運転根絶を目指したSDDプロジェクトの一環として、「第1回 SDD全国こども書道コンクール」を実施
- 2016年 (平成28年) JD共済 保険部を新設し、組合員向けに随伴車の自動車保険の提供を開始
- 2017年 (平成29年) 創業20周年
- 2023年 (令和5年) 丹澤忠義が名誉顧問、長嶋幹男が新理事長に就任



組織案内
Organization Information